

# 美容医療安全対策委員会の発足について

理事長 梅澤文彦

一般社団法人日本美容外科学会は、美容医療の健全な発展のために、「患者さんにとっての安心安全な美容外科医療の提供」を最重点に据えて、学術集会、コンプライアンス委員会や教育研修委員会の場や学会誌などで医療安全、インフォームドコンセントについての啓蒙活動に取り組んできました。しかしながら、「美容医療」にまつわる患者・消費者からの苦情が減らず、消費者庁、厚生労働省より指摘を受けているのが現状です。こうした流れを踏まえて「美容医療」が特定商取引法の特定継続的役務（注釈参照）に加えられることが決まりつつあります。このままでは、厳しい世論、それを受けた行政からの注意、指導が入り、さらなる「美容医療」に対する規制が強まっていく可能性があります。

このような実情を踏まえ、当学会は「美容医療安全対策委員会」を立ち上げ、平成 28 年 1 月より委員会活動を開始します。

今まで以上に学会ホームページ「美容外科 110 番」や直接学会事務局あてに寄せられたクレームや健康被害についての苦情や報告を重く捉え、すべての事案の一つひとつを当該医療機関に対して事情聴取、検証を行います。度合いによって厳重注意、警告、会員資格停止、専門医剥奪、除名などの処分をする予定です。こうした具体的事案を基に、委員会の主旨である、安全安心な美容医療の提供を追究し、得られた成果をその都度全会員に周知し、再発なきよう徹底してまいりますし、委員会の活動は可能な範囲で学会ホームページにて公表します。さらに消費者庁や厚生労働省等と連携し、厳正な運用、対応を取っていく予定です。

この取り組みは、学会員にあてた、学問的な医療安全教育、研修はもとより、法的、行政的対応を加えることで、より踏み込んだ内容で、効果的な委員会活動となります。これによって「患者満足度の高い美容医療サービス」を確立することで、信頼を取り戻して、患者さんが「安心安全」に美容医療が受けられる環境を構築し、更なる「美容医療」の発展に尽力していく所存です。

【注釈】  
特定商取引法の規制対象となる「特定継続的役務提供」  
(1) 販売形態（法第 41 条）  
「役務（えきむ）」とはいわゆるサービスのことで、「特定継続的役務」とは、政令で定める「特定継続的役務」（※）を、一定期間を超える期間に渡り、一定金額を超える対価を受け取って提供することを意味します。これには役務提供を受ける権利の販売も含まれ、「特定権利販売」と呼ばれます。上記要件に該当すれば、店頭契約も規制対象となります。  
※「特定継続的役務」とは、役務提供を受ける者の身体の美化、知識・技能の向上などの目的を実現させることをもって誘引されるが、その目的の実現が確実でないという特徴を持つ有償の役務のことを意味します。  
(2) 指定役務  
期間：1 ヶ月を超えるもの 金額：5 万円を超えるもの

《事務局補足》  
現在、以下の 6 役務が特定継続的役務として指定されています。  
「いわゆるエステティック」「いわゆる語学教室」「いわゆる家庭教師」「いわゆる学習塾」「いわゆるパソコン教室」  
「いわゆる結婚相手紹介サービス」  
美容医療は「いわゆるエステティック」と同じような扱いになると思われます。指定を受けると「クーリングオフ」が適用になります。一定期間（8 日間以上）自由に解約できることになり、既に治療を施した後であっても全額返金することになります。

## PRP 治療等を行う「再生医療等提供計画」を未提出の会員の方へ

一般社団法人日本先進医療医師会再生医療等委員会は、10 月から当学会正会員を中心に 120 件の PRP 提供計画の審査を行い、それぞれ提供番号を付与されてまいりました。厚生局への提供計画手続きが完了していない、もしくは[これから PRP 治療を始める予定の方で委員会審査をご希望の方](#)は、ご遠慮なくご相談ください。日本先進医療医師会 <http://jamamed.or.jp>（再生医療等委員会のページをご覧ください）

2015年  
12月15日(火)  
第017号  
一般社団法人日本美容外科学会  
〒104-0061  
東京都中央区銀座8-10-8  
銀座8丁目10番ビル6階  
Tel.03-3571-1270



# 日本美容外科学会新聞

JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC SURGERY  
JAPAN FOUNDATION OF AESTHETIC MEDICINE

日本美容外科学会  
公式新聞

今月号の  
主なお知らせ

第104回日本美容外科学会  
美容医療安全対策委員会

# 第104回日本美容外科学会のご案内

2016年5月17、18日に開催される第104回日本美容外科学会の会長を務めさせていただくにあたり、ご挨拶とご案内を申し上げます。第104回日本美容外科学会は記念すべき設立50周年の年に開催を迎えますが、本学会の前身である日本美容医学研究会が1948年に発足しておりますので、実に68年の歴史を持つこととなります。諸先輩方の多大なるご尽力のもとに日本における現在の美容外科の地位が確立され、さらに韓国をはじめとする海外の多くの先生方が日本の美容外科技術を習得し、現在活躍されていらっしゃいます。美容外科に端を発した美容医学は皮膚科、内科、東洋医学など多領域にわたり発展を遂げ、今や美容医療という大きな枠組みが確立されました。さて、今回の学会は「日本から世界へ、そして世界から日本へ」をテーマに掲げました。あらゆる枠組みを越えて、そして国境を越えて、美容外科を中心とした美容医療に関する豊富で上質な情報や技術を、本学会に参加するすべての皆様が共有することができるように尽力させていただきます。また、アメリカ、フランス、韓国、中国、ベトナムなど世界中から著名な先生方をお招きしています。貴重な講演の数々を、日本にいながらにして聞く機会のはめったにありません。是非ともご期待ください。



第104回日本美容外科学会  
会長 鎌倉達郎  
聖心美容クリニック 統括院長

さらに、今回の学会に先駆けて2016年1月28日に『IMCAS LIVE ANATOMY in TOKYO』を開催します。世界最大級のアンチエイジング学会 IMCAS がパリで開催する『IMCAS world Congress』の Cadaver Workshop をパリ・台湾・東京の3都市間でライブ中継します。パリに行かなくてもメインセッションが見られるまたとない機会をご用意しました。  
詳しくは第104回日本美容外科学会 WEB サイト：<http://www.biyougeka.com/jsas104/imcas-cadaver.html> をご覧いただき、WEB サイトからお申し込みください。先着 200 名限定です。

もちろん、本学会でも IMCAS のビデオセッションを行う予定としています。その他、興味深いシンポジウムや美容外科医も知っておくべきスキンセッション、クリニックのスタッフ必見のセッションなど、ご参加頂く皆様にとって飽きのこない有意義な学会を予定しております。本学会を是非とも盛り上げていきたいと思っておりますので、万障お繰り合わせの上ご参加頂きますよう心からお願い申し上げます。

## 第104回日本美容外科学会「日本から世界へ、世界から日本へ」

■ 世界的権威による招聘講演  
LipoStructure®の考案者であり脂肪移植技術を体系化した世界的権威である Sydney Coleman 先生、ADRCs（脂肪組織由来幹細胞）の世界的権威である Steven Cohen 先生、ADRCs を用いた全身性硬化症の治療における第一人者である Guy Magalon 先生をお呼びする予定です。また、ヒアルロン酸やボトックスなどその道の第一人者である先生方も招聘準備中です。欧米・アジアの著名なドクターが一堂に会する、今までにない JSAS 学会を企画しています。  
■ IMCAS との連携  
日本美容外科学会は2016年、創立50周年を迎えます。これを記念し、第104回学会では世界最大級の美容・アンチエイジング医療学会『IMCAS』(International Master Course on Aging Skin)と連携し相互講演を行います。これは IMCAS 会長・Benjamin ASCHER 氏ご協力のもと第104回会長・鎌倉達郎からの呼びかけにより実現しました。その他、日本国内並びにアジア各国の学会との連携も企画進行中です。今回の学会が、医師の皆様、コメディカルの皆様、美容医療関係企業様すべてにとって有意義な学会であったと評価いただけるように、努めて参りたいと考えておりますので、ご期待ください。



Sydney Coleman 先生



● 開催概要  
・会期：2016年5月17日(火)、18日(水)  
・会場：ANA インターコンチネンタル東京  
・特設 WEB サイト：<http://www.biyougeka.com/jsas104/>  
※招聘講演・相互講演の詳細につきましては随時、会員向けメールまたは上記特設 WEB サイトにてご案内します。  
※本件に関するご質問・お問合せは、学会事務局（03-3571-1270）または Web サイトよりお寄せください。